

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成28年10月27日

和泉市長 あて

団体名 コーラスグループぶどうの木

代表者名 小山範子 印

所在地 和泉市弥生町

電話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 東日本大震災支援ボランティア体験プログラム&報告会
2. 事業の概要 下記のボランティア体験プログラムと報告会を実施する。  
①コンサートの開催 ②うたごえカフェの開催  
③被災地視察 など
3. 事業費総額 605,000 円  
(うち、対象経費 560,000 円)
4. 交付希望額 280,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。  
( はい ・ いいえ )
6. 添付書類  
(1) 団体概要調書（様式第2号）  
(2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し  
(3) 事業計画書（様式第3号）  
(4) 収支予算書（様式第4号）  
(5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調査書

フリガナ	コーラスグループブドウノキ		
団体名	コーラスグループぶどうの木		
団体の目的	合唱を通じて、音楽文化の向上をめざすとともに、施設などでボランティア活動を行うことを目的とする。		
市内事務所の所在地	〒594-0061 和泉市弥生田 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話	0725 )	FAX 同左
フリガナ	コヤマ ノリコ		
代表者氏名	小山 範子		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ ニッタヨシコ		電 話 0725
	新田 良子		FAX 同上
設 立 年 月	2003年7月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有 ( 回発行) ・ 無	会員数	9人
メールアドレス			
ホームページ	http://		
主な事業内容	海の日コンサートへの出演 ぶどうの木うたごえコンサートの開催 施設でのボランティア活動 福島県でのうたごえカフェの開催		
主な活動の実績	2003年から毎年、海の日コンサートに出演 2013年より毎年、クリスマスうたごえコンサート開催 プリムラ和泉、北部総合福祉会館、寺田町いきいきサロンに出演 2013年より毎年、福島県でうたごえカフェ開催		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

<p>申込事業の名称</p>	<p>東日本大震災支援ボランティア体験プログラム&amp;報告会</p>	
<p>事業の必要性 *別紙添付可</p>	<p>(事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等) 東日本大震災は、関西に住んでいる私たちにとっては過去のことのようになっているが、ようやく復興の兆しがみえてきた状況である。このような状況は、メディアでも伝えられていないので、実際現場に行き行って学ぶことが大切である。また、この体験をもとに「忘れない 寄り添い 関わり続けたい」という、想いを広く市民に啓発することが必要である。</p> <p>(申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果) 団体・参加者・地域全体のメリット等 一人では行けないし、どうすればボランティアができるのかが分からない人たちに、現実を知ってもらい、これからも災害支援ボランティアに関わっていただける人材を育成する。また、そこでの体験を、和泉市に持ち帰り報告会を実施することで、和泉市民への啓発活動を行う。</p>	
<p>事業内容 *別紙添付可</p>	<p>(主な対象者) 和泉市民 体験プログラム参加予定者 15人 報告会参加予定者 30人</p> <p>(事業実施期間) 平成29年5月から9月の連休中 3泊4日(前後バス泊)</p> <p>(事業実施場所) 体験プログラム: 福島県南相馬市 報告会開催場所: アイ・あいロビー</p> <p>(問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか) ①コンサートの開催 ②うたごえカフェの開催 ③被災地視察 等の体験プログラムを実施する。 体験プログラム終了後、和泉市で報告会を開催する。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期(月)</p> <p>1月 から</p> <p>5月か 9月</p> <p>8月か 10月</p>	<p>内容</p> <p>実施までに、会議を3回程度開催する。 現地での打合せ</p> <p>東日本大震災支援ボランティア 体験プログラムを実施</p> <p>報告会を実施する</p>

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 収支予算書

事業の名称： 東日本大震災支援ボランティア体験プログラム

### 1. 【収入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	280,000 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	300,000 円	参加費 20,000×15 人
自主財源	25,000 円	寄付金 25,000 円
合 計	605,000 円	

### 2. 【支出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
交通費	399,000 円	天王寺までの運賃（往復） 1,000×15 人=15,000 円 大阪～仙台 夜行バス（往復） 23,000 円×15 人=345,000 円 仙台～原ノ町高速バス（往復） 2,600 円×15 人=39,000 円
消耗品費	8,000 円	報告書インク代 用紙代
印刷製本費	3,000 円	チラシ・歌集・プログラム等の印刷、 簡易印刷（コピー）費、
役務費	10,000 円	ボランティア保険（災害ボランティア） 600 円×15 人=9,000 円 郵送費 1000 円
委託料	10,000 円	音響オペレーション
使用料	130,000 円	8人乗りレンタカー（2日間） 65,000 円×2 台=130,000 円
その他	45,000 円	宿泊費 3,000 円×15 人（対象外）
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合 計	605,000 円	
対象経費	560,000 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

### 3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（  はい ・  いいえ ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。  
自主財源を増やし実施します

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。